

運動機能分野

運動機能の紹介

肢体不自由のある児童生徒を対象に、1対1で授業を行う時間があります。授業数は児童生徒の課題に応じて、週1～4時間としています。指導内容は個々のニーズに合わせて、運動機能を高める内容や、二次障害の予防などに視点をあてて取り組んでいます。

③筋力トレーニング

体幹の筋力を鍛えるためにブリッジ(おしり上げ)などの運動に取り組んでいます。体幹の筋力がつくと座位や歩行時のバランスも安定します。



④歩行バランス練習

歩行時のバランス力をつける練習の一つとして、サッカーに取り組んでいます。ボールを蹴るためには片足でしっかりバランスをとることが必要です。楽しくバランス力を鍛えます。

